

東京共済病院

# クリスマスコンサート



2019.12.18 東京共済病院 1階エントランス



12月18日夕方、本学からほど近く、目黒川のほとりにある東京共済病院南館1Fエントランスにて、本学学生が演奏をお届けするクリスマスコンサートが開催されました。久保田俊郎院長からの提案に呼応してはじまったコンサートは、2018年7月の「緩和ケア病棟開設記念コンサート」以来、年に数回開催されています。「入院患者さま、通院患者さまから大変好評をいただいています、HPや掲示板でご案内しています。何度も聴きにいらしている方が多いコンサートで、心から感謝しています」と司会を務めた秘書の花野悦子さん。涙を流しながら出演者に握手を求める患者の方もいるそうです。この日も、点滴を打ちながら看護師やご家族の付き添いで聴きにきてくれた患者の方の姿がありました。

「東京音楽大学の学生が演奏するすばらしい音楽を聴いて、みなさん元気になっていただきたいと思います」と久保田院長のご挨拶でコンサートがはじまり、サクソフォーン四重奏による『クリスマス・メドレー』

や『ルパン3世』などなじみの6曲(+アンコール1曲)をロビーいっぱいのお客さまにお届けしました。

### 【お客さまのご感想】

- こちらの病院に通院しているのですが、来る度に受付で次の東京音楽大学さんのコンサートはいつ?と聞くようにしています。CDとか耳だけで聴く演奏と全然違う。楽器を弾く奏者の表情とか動き、肌で音楽を感じられる生演奏は本当に素晴らしい。このプログラムだけはずっと続けてほしいと院長先生に伝えてくださいね。(60代男性)
- 素晴らしいの一言。私はふだん和楽器を習っていますが、今日の管楽器の細やかな息づかいに感動しました。通院していて、チラシを見て何度も聴きにきています。(70代女性)



演奏した学生

(山口雄理さん 院2、新川友菜さん 大3、柴田みなみさん 大3、齊藤裕哉さん 大3)



久保田院長

(広報課)